



17cm 3ウェイセパレートスピーカー。独立したツイーター部が2ウェイとなる、ハイレゾ3ウェイスピーカー。進化したグラスファイバー振動板を採用するウーファーは、その中央部にディフューザーを持つ独自形状が特徴。ディフューザーの進化も著しい。

KENWOOD
**カスタムフィットスピーカー
KFC-XS175S**
価格：オープン（実勢価格：3万9700円）
☎JVCケンウッド ☎0120-2727-87
www.jvckenwood.com

ものづくりバックステージ

話題の製品その秘密を
「ドーンと」
聞いてみよう

JVCケンウッド・
スピーカー編

カーナビ、カーオーディオともに大人気のJVCケンウッド。サウンドに関しては、数あるカーオーディオメーカーの中でも、そのセッティングの細かさなどちょっとマニアックすぎるとの評もあるほど。しかしそれには理由がある。バックボーンには、日本を代表する大物アーティストもこよなく愛する録音の聖地、ビクタースタジオがあったのだから。ここではその中でも、スピーカーにかける情熱を開発者から直に聞いてみよう！

まとめ：松永大演 写真：前田恵介



JVCケンウッドでのスピーカー開発のコンセプトを解説していただいたのは、商品企画部の嘉藤裕作(かとう・ゆうさく)さん。

開発現場で
サウンドを聴く
通されたのは、やや響きの大きめな試験室。そこに設置されていたのは、お馴染みのカスタムフィットスピーカー『KFC-XS175S』。独特のグラスファイバー振動板と、ゴールドに光るディフューザーが目を惹く。ほどなくして、そのスピーカーからハイレゾサウンドが転がり始める――。

ここは横浜のJVCケンウッドに、昨年誕生したばかりの開発拠点「ハイブリッドセンター」。幸運にも、カーオーディオ用の試験室での試験が許された。リアルな開発現場で聴く珠玉のサウンドは、『KFC-XS175S』の存在を無視して一歩前に音像を作り上げる。実にワイドであり立体的。定位は左右だけでなく、高さ、そして奥行きまでも表現する。また、ボーカルの唇の動き、

取材はJVCケンウッドの研究施設として2024年に始動したばかりのハイブリッドセンターで実施された。オーディオ開発に必要なすべての最新設備が揃う。

